

会長宣言

「友情・ほほえみ・フェアプレイのために」

本連盟は、日本ミニバスケットボール連盟において提唱されている「友情・ほほえみ・フェアプレイ」の精神に基づき、「ミニバスケットボールの健全なる普及と発展を図り併せて各チーム間の親睦を図ること」「指導者の資質の向上及び審判技術の向上を図ることにより、地域の技術向上を図ること」を目的として設立しました。

これらの目的を簡単に表せば、「普及」「親睦」「強化」の3つの理念になります。

- ① 「普及」それは、ミニバスケットボールの裾野を広げ、「友情・ほほえみ・フェアプレイ」の精神を広めていくために大切なことです。
- ② 「親睦」それは、交流の輪を広げ、「友情・ほほえみ・フェアプレイ」の精神を根付かせていくために大切なことです。
- ③ 「強化」それは、人としての幅を広げ、「友情・ほほえみ・フェアプレイ」の精神を、プレーにおいて自ら表現していくために大切なことです。

本連盟は、この3つの理念が、それぞれを補完し正三角形を描くように配慮するために、連盟規約・大会規定などの連盟独自のルールを整備し、指導者から選出された理事役員のボランティア精神での「助け合い」による運営を行なっています。

指導者のみならず保護者など連盟に関係するみなさんが「3つの理念」を理解し、運営に参画・協力してくださることが、勝利至上主義、ルール曲解、マナー無視などを排除し、「友情・ほほえみ・フェアプレイ」の精神を子どもに対して伝えていくことにつながります。

もう一度、設立当初の理念に「普及」「親睦」「強化」に立ち返り、ミニバスケットボールを通じて、子どもをしっかりと育てていきましょう。

2011年 4月 2日

尾三地区ミニバスケットボール連盟